

## 1. 第2回スタサポ結果分析！

第2回のスタサポの結果が皆さんの手元に返ってきたことと思います。結果はどうだったでしょうか？良い人も悪い人もいたと思います。もう2年生の10月です。良かった人はこのペースで、悪かった人は受験はまだ先だから大丈夫、と言える時期はもう過ぎていることを自覚しましょう。

ここでは全体のデータから50期が今どういう状況にあるのかを見ていきましょう。

まずは学力の変化ですが、**2年生第1回と比べて全教科でS3~A3の上位層の人数が増えています**。皆さんの努力が反映されたとても良い傾向だといえます。ただ、第1回から学力のGTZが変化していない人の視点で考えるとどうでしょう。変化していないのだから悪くない、と思うかもしれませんが。しかし全体の成績は上がっていることを考えると、現状維持は相対的に見れば学年の中での自分の立ち位置が落ちていることになります。

次に学習時間を見てみましょう。以下の表にまとめました。

	1年1回	1年2回	2年1回	2年2回	3年1回
50期	1h13m	0h40m	0h33m	<b>0h41m</b>	
参考値	1h31m	1h33m	1h31m	1h46m	2h12
50期(休日)	1h59m	0h58m	0h50m	<b>0h58m</b>	
参考値(休日)	2h39m	2h50m	2h47m	3h7m	3h53m

※参考値は国公立合格者(GTZ：Aレベル)の回答内容の平均値

この表を見ると学習時間は**2年生第1回を底にして第2回では少し回復しています**。しかしこれももう少しデータを詳しく見ると平均を引き上げているのは成績上位20%の人であることがわかります。成績上位20%の2年生第1回⇒第2回の学習時間の変化は平日：0h47m⇒1h01m、休日：1h13m⇒1h30mと増加していますが、それ以下の層(上位から20~50%、50~80%、80%~の層)では10分以上増加している層はありません(どの層も時間自体は増加しています)。

もちろんこれは全体の平均であって、個人では「めっちゃ勉強したのに結果がでなかった！」という人もいるでしょう。その人は安心してください。学習時間は成績として結果に反映されるに時間がかかりますが、絶対に裏切りません。自分を信じてこれからも頑張ってください。ここでもやはり気になるのは現状維持が続いている人たちです。成績のところと同じ話になりますが、すでに行動に移している人がいるのです。そうすると現状維持では相対的には後退していることになってしまいます。皆さんには力があります。それを発揮せずに受験に挑戦するは非常にもったいないと感じます。最後のスタサポ(3年生4月実施)では50期全員が成績・学習時間ともに良い結果が出ることを期待しています！